



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語

“Let Your Light Shine” [輝かせ あなたの光を]

アジア会長標語

“Love your neighbors as yourself” [自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ]

西日本区理事標語

“Be Soul-Mates” -to work hand in hand [皆な仲間]働こう!!

中部部長標語

[いざたて中部!! 今がその時!!]

クラブ会長標語

“Lets move for future of the Earth !!「地球の未来のために行動しよう」

2004年10月号

＜今月の聖句＞

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。

[マタイによる福音書 11章28節]

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2004年10月例会ご案内

◎第一例会

と き : 10月7日(木)

と ころ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00～

内 容 : チャリティラン等プログラムの打ち合わせ及びYMCAからのお願い等

この他、地球環境報告と地球温暖化について、地球環境問題とは何か、皆さんと共に考えて見たいと思います。

◎第二例会

と き : 10月21日(木)

と ころ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00～

◎その他

1. 国際街頭募金

と き : 10月3日(日)

と ころ : 金山駅周辺

2. 南山YMCAバザー

と き : 10月24日(日)

と ころ : 南山YMCA

詳細は第一例会にて打ち合わせ

9月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(9月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	12名	当 月 ・ 切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	12名	第 2 例 会	10名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	94%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

9月第一例会報告



日 時:9月2日(木)19時～

場 所:名古屋 YMCA AV ホール

出席者:荒川恭次、坂口功祐、坂倉 洋、佐藤
壽晃、下村明子、服部庄三、早川政人、
坂野清治、松原 誠、三井秀和、吉田 正、
徳田 望

ゲスト:中部部長 川村孝治、木工作家 中野孝徳、
パチ師(木魚をたたくスティック作家)
岩田恵治、下村君のご両親

[松原会長]

松原会長の開会点鐘後、ワイズソング、坂倉君による食前の感謝と続き今回クラブ訪問で来名して頂いた川村中部部長より今期中部の活動方針等について挨拶と報告をしていただきました。



1]川村中部部長クラブ訪問挨拶

部長標語「いざたて中部、今がその時」について熱く語っていただきました。ワイズメンは魅力のある人間になってほしい、そしてクラブの目標を明確に持ってほしい、それらが、クラブ活性化の重要ポイントになるのではないかと説明があり、これからの活動方針として5項目をあげられました。

1 クラブメンバー数 20 名以上を目指し、かつ平均年齢を下げる。部会としても支援していただける。

- 2 クラブ目標を定める。クラブビジョンの策定し5年程度の計画の目標設定し活動する事。
- 3 長期継続のメイン事業を行うこと。各クラブはその特徴を発揮しつつ YMCA との協働とサポートを通じて活性化につなげる。
- 4 メネット会の設立と強化。メネット会の有無を問わずメネット事業に参加をし、その活動をクラブ活動のパワーアップにつなげる。
- 5 IT化を図る。 未だクラブにホームページがないクラブのページ開設と今後のペーパーレスに向けての活用。

尚、12日に開催される中部部会について多数の参加予定を得、盛会に開催されることに感謝の意をいただきました。

2]卓 話

卓話講師として下村君の友人である今津裕介氏より[アイアンワークの話]として作品の一部(鉄なので一部といっても相当重量がありました)を持っていただいて熱く語っていただきました。日頃鉄の加工については縁がないので非常に興味があり、ビデオでの鍛冶の現場と作業内容を見ながら、今津氏の人生観を混ぜながら長時間にわたって卓話をしていただき、さらに帰りも重たい作品を持って帰られる後姿に申し訳ないとの想いと感謝です。

3]諸連絡

9月12日の中部部会の参加者確認、今後の横浜とつかクラブとの交流、国際協力街頭募金の参加者確認、今後の例会等の日程確認後散会。

-----卓話について-----



9月2日の第1例会、私のドライバーとしての初仕事はこの日でした。

また、この日は私の誕生日でもあったので、楽しく思い出に残る卓話を自分自身にプレゼントをしよう！と考えて企画をしました。

初の卓話の講師をお願いした今津裕介氏とは今年の春に知り合ったばかりです。今回のゲストに来てくださった木工作家の中野孝徳氏に紹介していただきました。中野氏の家具はもちろんのこと、今津氏のワークと建築とは深く関わっています。今後も上手に私の住宅設計に採り入れて行けたらいいなと思っています。

さて、今回の卓話でやはり苦労したところは「アイアンワークをいかに皆さんに知っていただくか」という点でした。工房で実際に鉄に触れ、今津氏の仕事振りを見て頂くのが一番良いのですが、何せ会場では鉄はたたけません。そこで、私が工房にお邪魔して、ビデオを撮影（これも初めての体験でした！）し、皆さんに見ていただくことになったのですが、見る時間が駆け足でしたのであまり皆さんに伝わらなかったかもしれません。



今津氏は最初「僕は5分くらいしかしゃべれません」とおっしゃっていたので、「当日時間を持て余してしまったらどうしようね」なんて笑っていたのですが、実際卓話が始めると、時間がみるみる間に過ぎ、そんな心配はどこへやら。話題もいろいろな事が出てきて、最後のほうは殆ど鉄と関係ないことばかりでしたね。



そんな訳で、鉄の仕事は実際に工房にて鉄をたたいてもらったほうがよくわかると思いま

す。炉の中で真赤に熱せられた鉄の色はとってもいい色をしています。その鉄をすぐに水で冷やすと、バケツの中の水がぶくぶくと沸騰し、鉄は水中でジュージューと音を立てながらあつという間に黒色に変化します。そんな様子を私は真夏の50度近い今津氏の工房で喜んで見学し、実際に鉄も曲げ、たたき、へとへとになってしまいましたが楽しい体験でした。体験ご希望の方はいつでもご案内します。今津氏が面白いレクチャーをしてくれますよ。

今回来ていただいた他のゲストの方々は、私の母も含め、モノ作りです。また機会ありましたら、楽しい卓話をお願いしようかなと思っています。
下村 明子

第二例会報告



期 日：2004年9月16日（木）
会 場：名古屋 YMCA 305号室
出 席：荒川、早川、坂倉、坂野、服部、下村、三井、阿部、松原、吉田（正）
諸連絡 新潟・福井などの水害救援募金についてファンドより20,000円メンバー各位より11,000円支援金を振り込んでおきました。

議 事

- (1) 根ノ上祭りについて
9月20日（月）祝、食事の準備の分担決定
景品の準備・集合時間の確認（9：30）以上決まりました。
- (2) 横浜とつかクラブとの交流について
2月19・20日に東山荘にて東西の交流会が予定されております。その会を利用する案が出ました。またそれとは別に交流会を持つことも、とつかクラブとの連絡をもって協議していく事にします。
- (3) 国際協力街頭募金について

10月3日（日）場所は金山です。詳細と、出席の確認を近日中に行う事とする。

(4) チャリティーランについて

11月6日（土）食事の提供、カレーうどん300食でよいか？

新しいスポンサー：（有）マツバラ石油に決定
景品の提供あればお願い致します。11月5日（金）準備がございます。ご協力お願い致します。名城公園以外に場所を変えてはどうかとの提案有り。来年以降。

(5) EMC 会員増強について

リーダーをとり込む。金額的に難しい？

リーダー会に参加する。リーダーに卓話に参加してもらう。参加しやすい金額の設定とは？議論すべきである。EMC 委員が具体的に行動計画を作り、少人数で接点を創る。

(6) その他

SOの活動に対して：プログラムを連絡してもらう。

南山バザーについて：ゲームでの参加を検討する。

今後の例会日程確認

- 10月第1例会：10月7日（木）
チャリティーラン、Yからのお願い他
- 10月第2例会：10月21日（木）
午後7時～YMCA（Fクリスマス他）
- 11月第1例会：11月4日（木）
卓話 ドライバー 井川君
- 11月第2例会：11月18日（木）
1月合同例会他

中部部会 in 金沢



日 時：2004年 9月12日（日）
場 所：ウェルシティ金沢（石川厚生年金会館）
参加者：荒川・服部・三井（前日参加）
松原・坂倉（当日参加）

2004年9月12日、金沢犀川ワイズメン

ズクラブのホストにより、第8回中部部会が金沢にて開催されました。



評議会で挨拶する川村部長

部会に先立ち川村部長は名古屋方面を訪問され、第一例会報告のとおりにグランパスの例会でも5つの活動方針を述べられていることから、部会ではより深く理解できました。なかでもクラブのIT化は、活動状況の発信と情報交流においては非常に有効な手段であり、他の活動方針も重要かと思いますが、まずは基盤整備（IT化）ではないかと強く感じました。



金沢は6月の西日本区大会に引き続いて2度目の訪問でその間出張で何度か来ているため、非常に身近に感じますが、ワイズとしては日本列島の背中と腹のような位置関係で離れているため、こうした部会でのクラブ交流は重要なプログラムかと思っています。



また、記念講演「薬の正しい使い方」は、知っているようで知らなかったことばかりで、非常に参考となりました。このあたり題目の選定で実行委員会のご苦労が垣間見えました。そして和気藹々の懇親会の最後に来年の西日本区大会（神戸）のアピールで本部会は締めくくりとなりました。金沢のみなさんありがとうございました。

荒川恭次

-----金 沢 紀 行-----

中部部会 番外編

当初から金沢の町を部会前日から楽しもうと、計画をしていた荒川、三井、服部の3名は途中サービスエリアからの若狭湾の絶景を見つつ、一路北陸道を金沢へ。



まずは昼食、何はなくとも寿司です。事前に調べておいた回転寿司のお店に入ります。ちなみに金沢は回転寿司発祥の地です。ネタがちがいます。



ホテルチェックイン後、腹ごなしの散策。まずは近江町市場。ここはいつ行っても観光客でゴった返しています。



風情を大事にする我々3人、次に金沢を代表するひがし茶屋街訪れました。歴史を感じながら裏通りに入ると、置屋さんと思しき2階から三味の音が。（ほんとうです）



風情を楽しんだ後は、市内循環のレトロバスで車窓見物。買い物です。



この頃になると、お腹の方もそろそろ・・・。予約しておいた料理屋さんへ。（残念ながら食べるのが忙しく、写真をとるのを忘れました。お酒の入った後の3人の姿は、日頃をご存知の皆様の想像におまかせします。（でもチョット一部を・・・）



では翌日の部会報告は他の方におまかせします。



蕎麦も美味かった

服部庄三

-----バスの旅もまた楽し-----

2004年9月12日金沢犀川ワイズメンズクラブのホストのもと第8回中部部会が金沢にて開催されました。

当日参加組は、東海クラブの浅野猛雄幹事のもと朝7時に南山YMCA集合。観光バスにて一路金沢をめざしました。そしてバスガイドは、幹事ご指名の今年の春まで名古屋インターアクトクラブに所属していた山田舞子さんです。そのような訳でバスの中は、まるで父親が子どものはじめての仕事ぶりを見るようで、お互い緊張しながらも和気あいあいです。なごやかに金沢に到着しました。



中部部会会場にて前日宿泊組と合流し、部会

に参加しました。

中部部会は、第1部 式典・第2部 記念講演（葉の正しい使い方）・第3部 懇親会 と 滞りなく終了し、ガイドさんの待っているバスへ。

金沢からの帰りは、高速道路に入る前のコンビニでビール・お酒の差し入れが前中部部長からあり、なごやかな雰囲気名古屋に到着しました。

バスを降りる前に、バスガイドさんより、『バスを降りて家に帰るまでが旅行ですから、気をつけておかえりください。』との言葉をいただき、思わずガイドさんに拍手してしまいました。

坂倉 洋

根の上まつり



日時：2004年9月20日（月）敬老の日
グランパス参加者：

前日より 荒川・三井・松原

当日 早川・徳田・坂野・坂野（+メット、コメット）、坂倉（+メット、コメット2）

グランパスゲスト：高田・南里（+コメット）

参加総数：70数名

毎年恒例の根ノ上祭りが開催されました。この日の為に、『根ノ上を愛する会』では9月初旬にワークを行い、キャンプ場の整備（特にトイレがすばらしかった）をし、この日を迎えました。



前日までなんとなく、ぐずついた天気が続き

ましたが、この日は、根ノ上祭りを祝福するような良い天気でした。グランパスは今年食事を担当し、松原会長は何日も前より体調をととのえ、打ち合わせをし、買出しをして準備してきました。

食事の準備は、前日から泊まった松原会長の指示のもとYMCA職員・リーダーが一体となり朝早くからてきぱき行動し、9時半ごろキャンプ場に着いた私は何をしたいのやらとまどってしまいました。

根ノ上祭りのはじまりです。

メインロッジにて礼拝より始まり、めしが原にて旗上げをおこない南山の職員リーダーによるゲームなどをつつバーベキューの準備をしました。



参加メンバーをみていると、なつかしい顔があったり、知らない人がいたりしますがとてもなごやかな雰囲気です。

食事のメニューは、この日参加できなかった坂口メンの考えた焼肉・炊き込みご飯・チャンチャン焼き・焼きそば・いも煮・野菜炒め・フルーツetc……。



初秋にふさわしい、楽しい1日となりました。準備をしていただいたみなさんに感謝。

坂倉 洋



-----祭りの前に-----

キャンプ場はメンテナンスが大切です。根の上まつりの前週までに、草刈・トイレ改修・蜂の巣捕り等が行われました。自ら手入れすることで愛着も倍増です。



草刈中の三井兄



長井班はトイレの改修です



プロの腕は確実です



そして改装なったトイレです



蜂の巣も撤去しました（犠牲者1名有）



この景色は何十年前も今も変わらない

YMCA 平和のつどい



9月11日（土）にYMCA ロビーにて、平和のつどいが行われました。

当日はインターアクトクラブ（高校生ボランティアグループ）のオープンカフェで

みんなで折り鶴を折り、讃美歌を歌い、平和のメッセージを聞く時が与えられました。

メッセージを伝えるため鈴木重正牧師（名古屋中央教会）と、オルガン伴奏に鈴木美紀子さん（名古屋中央教会オルガニスト）が来てくれました。今年のつどいでは、聖フランチェスコの祈りがメッセージの中で引用されました。

わたしをあなたの平和の使いとしてください
憎しみのあるところに、愛をもたらすことができますように

悲しみのあるところに、喜びをもたらすものとしてください

（聖フランチェスコの祈りの一部より）

豪商の家に生まれ25才まで放蕩をつくし、その後の改心により聖人と崇められるようになった聖フランチェスコはどのようにして、この強い信仰（信念）を得ることができたのでしょうか。人生の困難さや苦しみの中で、このような信仰（信念）が強められるのを思う時、テロが多発する不安定な今の社会にあってこそ、わたしたちも彼の祈りに続くものでありたいと感じました。



アフガン難民レポート04夏

～メディアからは伝わらない
本当のアフガン難民生活～



9月15日（水）午後6時30分より、YMCAのAVホールにて山根一毅氏（日本YMCA同盟主事）を迎えて標記報告会を持ちました。パキスタン・ラホールにおけるアフガン難民の様子や、YMCAが運営している小学校（日本のYMCAが支援）における子どもたちの日常生活を、山根氏が現地で撮影された豊富な写真を見ながら聞くことができました。これらの人たちに対して、無関心であってはならないと思われました。



そ の 他

1. グランパス各位

「入院中は大変激励のメールなど頂き誠にありがとうございました。おかげ様で先週の金曜日に退院しました。まだ本調子ではないため、ぼちぼちやっています。第二例会には調子が良ければ参加いたしますので、またよろしく願致します。」

……で、第二例会に出席した阿部兄です。写真は阿部兄の腰を固定していた金具です。今回の手術で無事外すことができました。



元気になった阿部チャン。経過順調とのこと



これがあの金具です。大きさにびっくり

2. 9月26日。名古屋クラブの平野君が、西村牧師（同クラブ）の司式のもとにご結婚されました。

グランパス各位、メネットと共に遠い昔の出来事を思い出してください。ご両人の幸せいっぱいの顔を見ながら……



3. 9月25日。名古屋YMCAリーダー会に参加しました。次世代のワイズメンは身近にあり。これからもあらゆる交流を通じてワイズメンの活動のすばらしさを伝えたいと思います。